

# 令和4年度事業計画

## 公益財団法人 滋賀県農林漁業担い手育成基金

### 1 基本方針

農林漁業に従事しようとし、または、従事している青年等に対する研修および仲間づくり活動等への援助を通じ、将来、地域や農林漁業を担う優れた人材の確保・育成を図るために、基金事業および青年農業者就農支援事業を実施する。

また、効率的・安定的な農業経営を目指す担い手への農地の利用集積を促進するため、「農地中間管理事業の推進に関する法律」に基づき、農地中間管理事業を実施する。

### 2 事業計画

#### (1) 基金事業

##### ア 農林漁業体験交流PR事業

農林漁業の担い手により組織されるグループが、担い手確保のために行う体験交流等のPR活動に対して助成する。

##### イ 後継者等組織活動推進事業

農林漁業の担い手等が組織し、農林漁業の技術、経営等の向上を目指して活動する広域グループに対して助成する。

##### ウ 経営改善奨励事業

農林漁業の担い手が実施する経営改善に資するための研究活動や経営環境整備活動に対して助成する。

##### エ 結婚相談活動研修事業

農林漁業の担い手の配偶者確保のために活動する結婚相談員に対して資質向上のための研修を実施する。

#### (2) 青年農業者就農支援事業

##### ア 就農相談活動

新規就農希望者の就農促進を図るため、就農相談員を設置し、相談活動の実施や就農関連情報等の提供を行うほか、関係機関との連携により就農希望者と農地提供者のマッチングを図るなど、様々な機会をとらえて就農相談活動を実施する。なお、新型コロナウイルス感染症を考慮し、相談者の希望に応じて、オンラインによる相談活動の実施についても対応する。

##### イ 滋賀県農業の最前線体感講座

県内の大学で農業や食、植物バイオ技術等を学ぶ学生の農業分野への就業意欲喚起を目指し、県内農業の魅力を体感してもらう講座を開催する。

##### ウ 農林水産業就業フェア

農林漁業の担い手確保のため、農林漁業への就業・就職を希望する者に対する農林漁業法人の概要説明や相談会を開催する。

##### エ 就農準備講座

就農希望者を対象に、農業の基礎や現状、就農に必要な知識を総合的、体系的に習得できるよう講座を開催する。

##### オ 就農希望者・青年農業者等交流会

就農希望者等の農業に対する興味を一層喚起し、就農への具体的なきっかけとすることを目的に、青年農業者との交流会を開催する。

##### カ 新規就農者育成総合対策（就農準備資金）

農業技術や経営ノウハウの習得のために研修に専念する就農希望者を支援し、将来の担い手確保に資するため、農業経営者育成教育機関や先進農家で研修を受ける就農希望者に対し資金を交付する。

キ 青年農業者交流事業

青年農業者が行う就農希望者、消費者、異業種等との交流活動を促進するため、県内7地域の青年農業者クラブに対して助成する。

ク 雇用就業者交流事業

農業法人等で働く従業員の定着率向上を目指し、従業員を対象にした知識向上のための研修および互いの経験や情報を交換する交流事業を行うとともに、経営者を対象にした人材育成研修を開催する。

ケ 農業経営支援センターアドバイザー派遣業務

農業経営の法人化や販路開拓、雇用労働力導入等新たな経営展開を目指す農業者に対し、専門家を派遣し個別相談を行う「しがの農業経営・就農支援センター」の運営業務を行う。

コ その他の事業

青年農業者によるプロジェクト活動の発表大会の開催、就農支援資金（就農施設等資金）の償還を行う農業協同組合（JA）への支援等を行う。

(3) 農地中間管理事業

効率的・安定的な農業経営を目指す担い手への農地の利用集積を促進するため、農地の貸付および借受希望者の募集、貸付申出のあった農地の転貸先の協議および調整、農用地利用集積計画案の作成、農用地利用配分計画の作成等を行う。また、農地利用集積円滑化事業との統合一体化を進める。

# 収 支 予 算 書

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	4,502,510	4,521,510	△ 19,000	
特定資産運用益	2,000	6,000	△ 4,000	
受取補助金等	156,687,000	158,748,000	△ 2,061,000	
受取賃貸料	585,000,000	500,000,000	85,000,000	
受取負担金	200,000	200,000	-	
受取寄付金	100,000	100,000	-	
雑収益	990	1,490	△ 500	
経常収益計	746,492,500	663,577,000	82,915,500	
(2) 経常費用				
事業費	744,211,000	661,272,000	82,939,000	
管理費	2,296,000	2,292,000	4,000	
経常費用計	746,507,000	663,564,000	82,943,000	
(うち人件費)	76,558,000	74,220,000	2,338,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 14,500	13,000	△ 27,500	
評価損益等計	-	-	-	
当期経常増減額	△ 14,500	13,000	△ 27,500	
当期一般正味財産増減額	△ 14,500	13,000	△ 27,500	
一般正味財産期首残高	42,523,819	42,267,755	256,064	
一般正味財産期末残高	42,509,319	42,280,755	228,564	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
(1) 基本財産等運用益	4,502,510	4,521,510	△ 19,000	
(2) 受取寄付金	100,000	100,000	-	
(3) 基本財産評価損益	△ 2,000,000	△ 2,000,000	-	
(4) 一般正味財産への振替額	△ 4,602,510	△ 4,621,510	19,000	
当期指定正味財産増減額	△ 2,000,000	△ 2,000,000	-	
指定正味財産期首残高	548,514,420	546,250,357	2,264,063	
指定正味財産期末残高	546,514,420	544,250,357	2,264,063	
<b>III 正味財産期末残高</b>	589,023,739	586,531,112	2,492,627	

# 収 支 予 算 書 内 訳 表

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	2,251,255	-	2,251,255	-	4,502,510
特定資産運用益	2,000	-	-	-	2,000
受取補助金等	156,687,000	-	-	-	156,687,000
受取賃貸料	585,000,000	-	-	-	585,000,000
受取負担金	200,000	-	-	-	200,000
受取寄付金	50,000	-	50,000	-	100,000
雑収益	245	-	745	-	990
経常収益計	744,190,500	-	2,302,000	-	746,492,500
(2) 経常費用					
事業費	744,211,000	-	-	-	744,211,000
管理費	-	-	2,296,000	-	2,296,000
経常費用計	744,211,000	-	2,296,000	-	746,507,000
(うち人件費)	75,592,000	-	966,000	-	76,558,000
評価損益等調整前当期経 常増減額	△ 20,500	-	6,000	-	△ 14,500
評価損益等計	-	-	-	-	-
当期経常増減額	△ 20,500	-	6,000	-	△ 14,500
当期一般正味財産増減額	△ 20,500	-	6,000	-	△ 14,500
一般正味財産期首残高	30,516,102	-	12,007,717	-	42,523,819
一般正味財産期末残高	30,495,602	-	12,013,717	-	42,509,319
<b>II 指定正味財産増減の部</b>					
(1) 基本財産等運用益	2,251,255	-	2,251,255	-	4,502,510
(2) 受取寄付金	50,000	-	50,000	-	100,000
(3) 基本財産評価損益	△1,000,000	-	△1,000,000	-	△2,000,000
(4) 一般正味財産への振替額	△2,301,255	-	△2,301,255	-	△4,602,510
当期指定正味財産増減額	△1,000,000	-	△1,000,000	-	△2,000,000
指定正味財産期首残高	274,257,207	-	274,257,213	-	548,514,420
指定正味財産期末残高	273,257,207	-	273,257,213	-	546,514,420
<b>III 正味財産期末残高</b>	303,752,809	-	285,270,930	-	589,023,739

# 資金調達および設備投資の見込みについて

自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

## 1 資金調達の見込みについて

なし

## 2 設備投資の見込みについて

なし

# 令和3年度事業報告

## 公益財団法人 滋賀県農林漁業担い手育成基金

### 1 事業概要

農林漁業に従事しようとし、または、従事している青年等に対する研修および仲間づくり活動等への援助を通じ、将来、地域や農林漁業を担う優れた人材の確保・育成を図るため、基金事業および青年農業者就農支援事業を実施した。

また、効率的・安定的な農業経営を目指す担い手への農地の利用集積を促進するため、「農地中間管理事業の推進に関する法律」に基づき、農地中間管理事業を実施した。

### 2 事業実績

#### (1) 基金事業

##### ア 農林漁業体験交流PR事業

農林漁業の担い手により組織されるグループが、担い手確保のために行う体験交流等のPR活動に対して助成した。(2件)

##### イ 後継者等組織活動推進事業

農林漁業の担い手により組織され、農林漁業の技術、経営等の向上を目指して活動する広域グループに対して助成した。(5件)

##### ウ 経営改善奨励事業

農林漁業の担い手が実施する経営改善に資するための研究活動に対して奨励金を助成した。(研究活動助成 個人14件、グループ5件)

また、農林水産資源確保等のための経営環境整備や安全な労働環境整備を図るため、農林漁業の担い手により組織されるグループが行う活動等に対して助成した。(4件)

##### エ 結婚相談活動研修事業

農林漁業の担い手の配偶者確保のために活動する結婚相談員に対し、資質向上を図るための研修会を実施した。(研修会1回 参加者21人)

#### (2) 青年農業者就農支援事業

##### ア 就農相談活動

新規就農希望者の就農促進を図るため、就農相談員(1人)を設置し、就農関連情報等の提供を行うなどの就農相談活動を実施した。(相談件数137件)

##### イ 滋賀県農業の最前線体感講座

県内の大学で農業や食、植物バイオ技術等を学ぶ学生の農業分野への就業意欲喚起を目指し、県内農業の魅力を体感してもらう講座を開催した。(講座3回 参加者延べ157人)

##### ウ しがで輝く農林水産業就業フェア開催事業

農林漁業の担い手確保のため、農林漁業への就業・就職を希望する者に対する相談会を開催した。(就業相談会1回 来場者80人)

##### エ 就農準備講座

就農希望者を対象に、農業の基礎や現状、就農に必要な知識を総合的・体系的に習得できるよう講座を開催した。(講座2回 参加者延べ85人)

##### オ 就農希望者・青年農業者等交流会

就農希望者等の農業に対する興味を一層喚起し、就農への具体的なきっかけとすることを目的に、青年農

業者との交流会を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

カ 農業次世代人材投資事業（準備型）

農業技術や経営ノウハウの習得のために研修に専念する就農希望者を支援するため、農業経営者育成教育機関や先進農家で研修を受ける就農希望者に対し資金を交付した。（交付者19人）

キ 青年農業者交流事業

青年農業者が行う農業の技術に関する研究やその他の自主的な活動、および農業関連事業者や消費者等との交流活動を促進するため、県内7地域の青年農業者クラブに対して助成した。（先進的産地等交流会3回 参加者延べ36人、青年農業者交流会2回 参加者延べ26人、異業種交流会1回 参加者14人）

ク 雇用就業者交流事業

農業法人等で働く従業員の定着率向上を目指し、知識向上のための研修および互いの経験や情報を交換する交流会を開催した。（研修会および意見交換会1回 参加者24人）

ケ 女性農業者ネットワーク強化支援事業

女性農業者の定着を図るため、女性新規就農者を含む女性農業者間の広域的なネットワークの強化に向けた交流会を開催した。なお、新型コロナウイルス感染症を考慮し、オンラインによる開催を併用した。（交流会3回 参加者延べ127人 うちオンライン出席28人）

コ その他の事業

プロジェクト発表大会の開催、就農支援資金（就農施設等資金）の償還を行う農業協同組合（JA）への支援等を行った。

(3) 農地中間管理事業

効率的・安定的な農業経営を目指す担い手への農地の利用集積を促進するため、借受希望者の募集、貸付希望者からの申出の受付と転貸先の協議および調整、農用地利用集積計画案の作成、農用地利用配分計画の作成等を行った。また、農地利用集積円滑化事業との統合一体化を進めた。（借受面積1,101.8ha、貸付面積1,157.0ha、農地利用集積円滑化事業との統合 対象9農業協同組合（JA））

# 正味財産増減計算書

自 令和 3 年 4 月 1 日  
至 令和 4 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	4,519,287	4,526,004	△ 6,717
特定資産等運用益	6,000	7,520	△ 1,520
受取補助金等	137,544,409	126,826,323	10,718,086
受取賃貸料	504,907,776	443,609,349	61,298,427
受取負担金	100,000	115,000	△ 15,000
受取寄付金	50,000	60,000	△ 10,000
雑収益	70,307	49,584	20,723
経常収益計	647,197,779	575,193,780	72,003,999
(2) 経常費用			
事業費	644,938,043	572,513,383	72,424,660
管理費	2,141,871	2,373,130	△ 231,259
経常費用計	647,079,914	574,886,513	72,193,401
(うち人件費)	70,267,138	69,734,900	532,238
評価損益等調整前当期経常増減額	117,865	307,267	△ 189,402
評価損益等計	-	-	-
当期経常増減額	117,865	307,267	△ 189,402
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
交付金返還収入	-	2,875,000	△ 2,875,000
経常外収益計	-	2,875,000	△ 2,875,000
(2) 経常外費用			
交付金返還支出	-	2,875,000	△ 2,875,000
貸倒損失	54,976	-	54,976
経常外費用計	54,976	2,875,000	△ 2,820,024
当期経常外増減額	△ 54,976	-	△ 54,976
当期一般正味財産増減額	62,889	307,267	△ 244,378
一般正味財産期首残高	42,731,322	42,424,055	307,267
一般正味財産期末残高	42,794,211	42,731,322	62,889



(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
<b>Ⅱ 指定正味財産増減の部</b>			
(1) 基本財産等運用益	4,519,287	4,526,004	△ 6,717
(2) 受取寄付金	50,000	60,000	△ 10,000
(3) 基本財産評価損益	△ 8,327,137	△ 3,815,937	△ 4,511,200
(4) 一般正味財産への振替額	△ 4,569,287	△ 4,586,004	16,717
当期指定正味財産増減額	△ 8,327,137	△ 3,815,937	△ 4,511,200
指定正味財産期首残高	550,514,420	554,330,357	△ 3,815,937
指定正味財産期末残高	542,187,283	550,514,420	△ 8,327,137
<b>Ⅲ 正味財産期末残高</b>	584,981,494	593,245,742	△ 8,264,248

# 正味財産増減計算書内訳表

自 令和 3 年 4 月 1 日

至 令和 4 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	2,259,644	—	2,259,643	—	4,519,287
特定資産等運用益	6,000	—	—	—	6,000
受取補助金等	137,544,409	—	—	—	137,544,409
受取賃貸料	504,907,776	—	—	—	504,907,776
受取負担金	100,000	—	—	—	100,000
受取寄付金	50,000	—	—	—	50,000
雑収益	70,125	—	182	—	70,307
経常収益計	644,937,954	—	2,259,825	—	647,197,779
(2) 経常費用					
事業費	644,938,043	—	—	—	644,938,043
管理費	—	—	2,141,871	—	2,141,871
経常費用計	644,938,043	—	2,141,871	—	647,079,914
(うち人件費)	69,596,176	—	670,962	—	70,267,138
評価損益等調整前当期経 常増減額	△ 89	—	117,954	—	117,865
評価損益等計	—	—	—	—	—
当期経常増減額	△ 89	—	117,954	—	117,865
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	—	—	—	—	—
(2) 経常外費用					
貸倒損失	54,976	—	—	—	54,976
経常外費用計	54,976	—	—	—	54,976
当期経常外増減額	△ 54,976	—	—	—	△ 54,976
当期一般正味財産増減額	△ 55,065	—	117,954	—	62,889
一般正味財産期首残高	30,800,605	—	11,930,717	—	42,731,322
一般正味財産期末残高	30,745,540	—	12,048,671	—	42,794,211

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
<b>Ⅱ 指定正味財産増減の部</b>					
(1) 基本財産等運用益	2,259,644	—	2,259,643	—	4,519,287
(2) 受取寄付金	50,000	—	—	—	50,000
(3) 基本財産評価損益	△4,163,569	—	△4,163,568	—	△ 8,327,137
(4) 一般正味財産への振替額	△2,309,644	—	△2,259,643	—	△ 4,569,287
当期指定正味財産増減額	△4,163,569	—	△4,163,568	—	△ 8,327,137
指定正味財産期首残高	275,257,207	—	275,257,213	—	550,514,420
指定正味財産期末残高	271,093,638	—	271,093,645	—	542,187,283
<b>Ⅲ 正味財産期末残高</b>	301,839,178	—	283,142,316	—	584,981,494

# 貸借対照表

令和 4 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
普通預金	19,210,265	21,038,934	△ 1,828,669
定期預金	5,000,000	5,000,000	—
未収金	595,690	163,694	431,996
流動資産合計	24,805,955	26,202,628	△ 1,396,673
2 固定資産			
(1) 基本財産			
利付国庫債券	406,303,450	414,602,900	△ 8,299,450
(うち償却原価法による 受取利息計上分)	(27,687)	(27,687)	(—)
普通預金	383,833	411,520	△ 27,687
定期預金	135,500,000	135,500,000	—
基本財産合計	542,187,283	550,514,420	△ 8,327,137
(2) 特定資産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	—
特定資産合計	30,000,000	30,000,000	—
(3) その他固定資産			
什器備品等	1	1	—
その他固定資産合計	1	1	—
固定資産合計	572,187,284	580,514,421	△ 8,327,137
資産合計	596,993,239	606,717,049	△ 9,723,810
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	11,657,199	10,911,929	745,270
預り金	354,546	2,559,378	△ 2,204,832
流動負債合計	12,011,745	13,471,307	△ 1,459,562
負債合計	12,011,745	13,471,307	△ 1,459,562
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
地方公共団体寄付金	541,187,283	549,514,420	△ 8,327,137
旧(財)滋賀県農地協会寄付金	1,000,000	1,000,000	—
指定正味財産合計	542,187,283	550,514,420	△ 8,327,137
(うち基本財産への充当額)	(542,187,283)	(550,514,420)	(△ 8,327,137)
2 一般正味財産	42,794,211	42,731,322	62,889
(うち特定資産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(—)
正味財産合計	584,981,494	593,245,742	△ 8,264,248
負債及び正味財産合計	596,993,239	606,717,049	△ 9,723,810